

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

産業振興局

要求総額

6,014

百万円

(対前年度予算 ▲ 4.9 %)

局区予算要求方針

生産年齢人口の減少やAI、IoT、ロボット等の技術革新など本市産業を取り巻く環境が大きく変化
する中、成長産業分野への進出や先端技術の導入による生産性の向上など、環境の変化に対応した
企業の新たな事業展開や投資を促すとともに、大阪府立大学や産業支援機関が立地する中百舌鳥エ
リアを核として、産学連携による新事業創出やスタートアップ支援の強化などに取り組み、時代
にあった新産業の創出を図ります。また、農業の持続的発展を図るため、農産物の需要拡大や農空間
の保全などに取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 都市経営を支える産業集積の拡大

要求額

- ◎ (仮称)堺市成長投資促進条例の制定 一 百万円程度
取組内容 今年度末に期限を迎える堺市ものづくり投資促進条例を全部改正。成長産業分野に係る
投資に対する市税軽減の拡充に加え、都市拠点における本社や研究開発施設等の投資に
対し市税軽減を実施。
- 企業の競争力を高める投資促進 290 百万円程度
取組内容 本社機能や研究開発施設など企業の中核拠点に係る投資や中小企業の成長産業分野に係
る投資に対し、投資額や市内在住雇用者数に応じ補助。
- オフィス系事業所の立地促進 39 百万円程度
取組内容 都市拠点における業務系機能やスタートアップ等のオフィス開設に係る賃料や賃貸オ
フィスビルの建設に対し補助。

2 時代にあった新産業の創出

要求額

- ◎ 産学連携による新事業創出の促進 6 百万円程度
取組内容 市内企業のスタートアップ支援ニーズや大阪府立大学をはじめとする大学発シーズを
掘り、産学連携による新事業創出を促進。
- 中百舌鳥エリアを核としたスタートアップ支援の強化 77 百万円程度
取組内容 大阪府・市と連携した起業関連イベントや起業に必要なプログラミング講習の開催等
を通じ、大阪府立大学生をはじめとする学生や若者の起業機運の醸成を図るとともに、ス
タートアップの成長加速化を図るアクセラレーションプログラム等を実施。
- オフィス系事業所の立地促進 [再掲] 39 百万円程度

3 チャレンジする中小企業への支援

要求額

- ◎ 伝統産業 若手人材の異業種交流促進 0 百万円程度
取組内容 伝統産業の未来を担う若手人材に、業種の垣根を越えた交流の場を提供し、モチベ
ーションの向上を図るとともに、新たな取組を促し、業界の活性化を推進。
- 生産性向上支援の強化 5 百万円程度
取組内容 企業の人手不足が続く中、一層の生産性向上を図るため、固定資産税の特例措置による
先端設備の導入促進等に加え、中小製造業のIoT、AIの導入を支援する補助制度におい
て、ロボット導入による製造・業務プロセスの自動化を支援する補助枠を創設。
- 外国人材の確保支援 1 百万円程度
取組内容 企業の外国人材確保を図るため、企業と留学生とのネットワークの構築を支援。

4 農産物の需要拡大と農空間の保全

要求額

- ◎ 国産材の利用促進 9 百万円程度
取組内容 地球温暖化防止や災害防止等を目的とした森林環境譲与税制度創設の趣旨にのっとり、木材の利用促進を図るため、その財源を活用し、開園から19年が経過して老朽化が進んだ「ハーベストの丘」の施設整備に国産材を活用。
- 地産地消推進事業 4 百万円程度
取組内容 堺産農産物の流通と消費の拡大を図るため、JA等と連携し、生産・集出荷物流システムの本格実施に向け支援。また、農地保全を図るため、農業委員会と連携し、利用集積や農空間保全・活用事業等の活用も視野に入れ、大麦栽培など遊休農地の解消策を検討。
- ため池ハザードマップの作成 20 百万円程度
取組内容 地域住民の防災意識の向上を図るため、令和元年度の中区・南区・北区に続き、西区・美原区のため池ハザードマップを作成。

行財政改革の項目

1 事業の統廃合・見直し

効果額

- 事業の廃止・見直し 11 百万円
取組内容
 - ・コミュニティビジネス進出支援補助金の廃止
 - ・農商工連携進出支援補助金の廃止
 - ・個店魅力向上事業の廃止
 - ・ものづくりマイスター派遣事業の廃止